

◇今年には桜の開花が例年よりも遅かったため、満開の桜の下で入学式が行われた学校や大学が多かったのではないのでしょうか。今日、編集後記を執筆している地点では、すでに葉桜となりつつあります。分析討論会が開催される5月18・19日には、新緑が美しくなっていることでしょうか。本年度の分析化学討論会は京都工芸繊維大学で開催されます。従来とは異なり、「方法論」ではなく「分析対象物」で講演が分類されているため、これまで別会場で発表していた研究者同士の交流が期待されます。

*本号のリレーエッセイは、温度応答性クロマトグラフィー用の充填剤の開発を目指して試行錯誤された経験を、長瀬先生が執筆されました。学会や論文発表をするために「膨大な実験量と試行錯誤」があるという一文に共感を覚える方も多いと思います。分析討論会が開催される5月にとってもタイムリーな内容となっています。

*その他、本号ではクロマトグラフィー（入門講座）、フーリエ変換赤外分光法（ミニファイル）、電気化学分析（トピックス）など、様々な分野の記事が紹介されています。皆さまの研究のヒントになることがあれば幸いです。

[K. M.]

〈とびら〉

学術雑誌の現状と学会誌投稿のお願い……………久本 秀明

〈入門講座〉 データ解析：定量・定性からビッグデータの解析まで

質量分析におけるマススペクトル解析……………高橋 豊

〈展 望〉

誘導結合プラズマ質量分析計を用いる

放射性同位体の迅速分析と今後の展開

……………松枝 誠・高貝 慶隆

〈ミニファイル〉 非破壊・固体分析

近赤外分光法……………高松 利寛

〈話 題〉

自然界における同位体変動と原子量の不確かさ……谷水 雅治

◇ 編 集 委 員 ◇

〈委員長〉 四宮 一 総 (日 本 大 学)		
〈副委員長〉 市場 有 子 (ライオン(株))		
〈理 事〉 津越 敬 寿 (産業技術総合研究所)		
〈幹 事〉 稲川 有 徳 (宇都宮大院地域創生科学)	糟野 潤 (龍谷大先端理工)	久保田 哲央 (アジレント・テクノロジー)
	橋本 剛 (上智大理工)	
〈委 員〉 石橋 千 英 (愛媛大院理工)	上田 忠 治 (高知大農林海洋科学)	岡崎 琢 也 (東京都立大都市環境科学)
	岡林 識 起 (日大生物資源科学)	勝又 英 之 (三重大院工)
	古賀 舞 都 (農研機構)	坂 真 智子 (株)エスコ
	東海林 敦 (東京薬科大薬)	末吉 健 志 (北里大理)
	高橋 豊 (EMIS・ソリューションズ)	谷合 哲 行 (千葉工業大先進工)
	原田 誠 (東工大理)	半田友衣子 (埼玉大工)
	三原 義 広 (北海道科学大薬)	盛田 伸 一 (東北大院理)
	山崎 由 貴 (国立医薬品食品衛生研)	
		北 牧 祐 子 (産業技術総合研究所)
		島田 健 吾 (石福金属興業(株))
		高橋 幸 奈 (九州大カーボンニュートロン)
		原賀 智 子 (日本原子力研究開発機構)
		福 島 健 (東邦大薬)
		山 口 浩 輝 (味の素(株))

☑ 複写される方へ

日本分析化学会は学術著作権協会（学著協）に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写する場合は、学著協より許諾を受けて複写してください。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル3階
一般社団法人 学術著作権協会

FAX：03-3475-5619 E-mail：info@jaacc.jp

なお、複写以外の許諾（著作物の転載願い等）は、学著協では扱っていませんので、直接日本分析化学会へお尋ねください。

ぶんせき 2024年 第5号（通巻593）

2024年5月1日印刷

2024年5月5日発行

定価1,000円

編集兼発行人 公益社団法人 日本分析化学会

印刷所 〒173-0025 東京都板橋区熊野町13-11

株式会社 双文社印刷

発行所 〒141-0031 東京都品川区西五反田1-26-2

五反田サンハイツ304号

公益社団法人 日本分析化学会

電 話 総務・会員・会計： 03-3490-3351

編集： 03-3490-3537

FAX：03-3490-3572 振替口座：00110-8-180512

© 2024, The Japan Society for Analytical Chemistry

購読料は会費に含まれています。